



ゴールド工業株式会社（本社）

- 本社所在地：大阪府八尾市
- 事業概要：半導体デバイス・電子部品の自動実装用包装材の開発及び
プラスチック製品の開発製造販売
- 常時使用する従業員：439人
(グループ全体・2025年3月時点)
- 現在の売上高：83億円
(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：4122001021934
- Web：<https://www.gold-ind.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
村田 太成

変化していくニーズを捉え価値を創造する。

100億企業にふさわしい企業体へ成長し、顧客からも、仕入先からも、社員からも、地域からも全てのステークホルダーから必要とされる会社であり続ける。これが弊社の進む道であると思っております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

主力製品である電子部品・半導体デバイスの自動実装用包装材、ならびに各種プラスチック製品の拡販を通じて、2025年現在、グループ年商83億円（国内49億、海外34億）であり、2029年に売上高100億円を達成し2032年に140億円達成に向け取り組みます。

課題

- ・供給能力の拡大：東日本地区での供給能力の拡大
- ・環境対応：近傍供給による輸送距離の短縮化
(トラックの排出ガス低減・運賃削減)
- ・BCP対策：複数製造事業所による供給継続力の向上
- ・コンプライアンス：本社主導での内部監査体制の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・国内では、大阪・九州に製造事業所を有しているが、新たに東北で製造事業所を建設し、供給能力を拡大することで、国内の供給能力を現在の150%へと拡大し、国内売上高の増加の原動力とします。
- ・海外については、各拠点毎に販路開拓に注力すると共に供給能力の拡大にも取り組みます。

実施体制

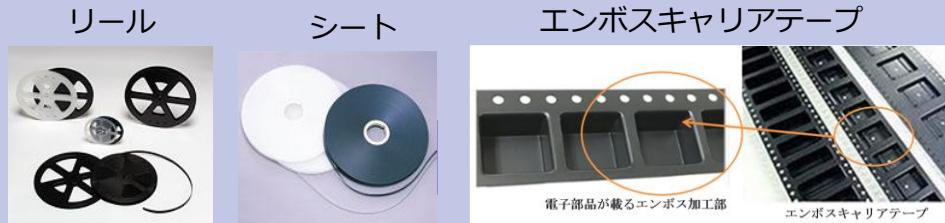
- ・（株）東北ゴールドを設立の上、製造事業所を建設し、供給能力を拡大します。
- ・BCPの観点から東北事業所に大阪・九州同様の製造設備を設営しラインロケーションの分散配置を行います。
- ・運営人材の確保については、管理部門については、業界経験者の採用、製造現場については、国内での採用だけでなく、海外からの採用も活用します。

売上高100億円実現に向けた目標とグループ体制

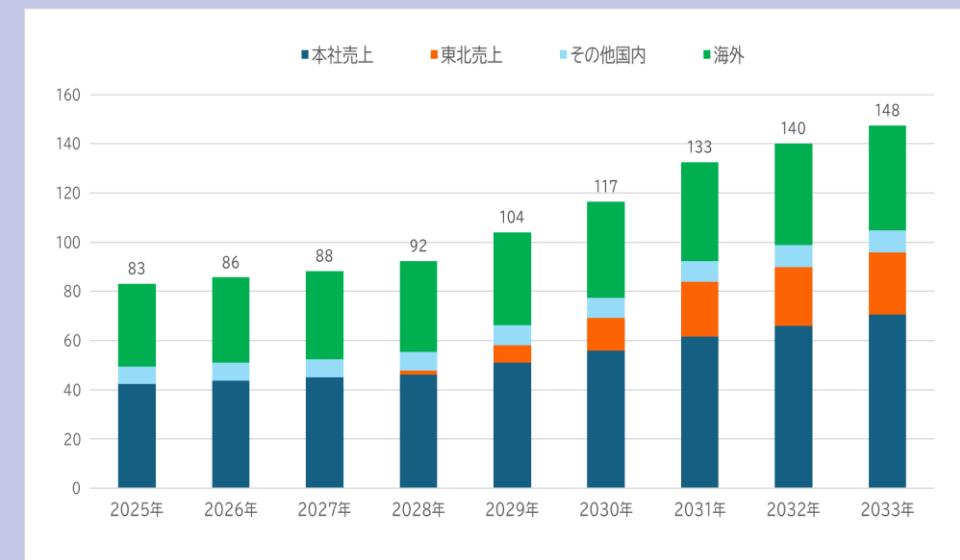
【目標】国内49億の売上を111%拡大し105億円を目指します。海外34億の売上を26%拡大し43億を目指します。これによりグループ合計売上高、国内105億+海外43億=148億を目指します。

【グループ体制】

- ・供給体制...東北工場を建設し国内2工場→3工場により生産供給能力を強化し、上記目標達成の原動力とします。
- ・生産品目...既存事業の自動実装用包装材（リール、シート、エンボスキャリアテープ）に加え、食品包装材市場にも参入します。
- ・生産性追求...製造ラインの更なる自動化を推進し労働生産性+50%を目指します。
- ・環境対応...リサイクル材の使用率を向上しCO₂排出量削減に貢献します。更に顧客事業所へ近傍供給する事によりトラック輸送のCO₂排出量削減を行います。
- ・BCP対応...複数製造技事業所にラインロケーションの分散配置を行い次号継続能力の強靭化を図ります。



ゴールド工業株式会社



ゴールド工業グループでは、国内外ともに自動実装用包装材等を販売先の工場近隣地域にて子会社等を設立の上、製造し供給しています。また、一部の子会社では原材料の販売並びに消費財の販売等幅広く取り組んでいます。更に本社の隣接地においては飲食店を営んでおり、地域の方々への飲食サービスを提供し地域密着に取組んでいます。